

住生活月間 住教育セミナー

「空き家にはどんな問題があるの?」「空き家になったらどうすればいいの?」「空き家にしないために・・・」「終活 エンディングノートの活用」「実家の片付け問題」など、皆さまのまわりにこんなお悩みありませんか。

◇日時 10月29日(火) 13:00～15:30(12:30～受付)

◇会場 るり色ふるさと館研修室4・5(うきは市吉井町983-1)



【第1部】(13:00～14:20)

人の終活・家の終活セミナー
～実家を空き家にしないために～

【第2部】(14:30～15:30)

カードゲームを使ったみんなで井戸端会

◇講師 淀川 洋子 氏

1955年10月10日生。福岡県太宰府市在中。夫1人、猫2匹とともに暮らし、イエノコト株式会社を2012年に設立し代表取締役に就任。また一般社団法人家事塾代表理事、一般社団法人住教育推進機構九州地区長、太宰府市空家推進協議会代表を兼務し女性視点で家に関するさまざまな問題を解決するために全国各地で講演中。



●問合せ 一般社団法人住教育推進機構 TEL092-407-3326
うきはブランド推進課 地域振興係 TEL76-9059

共催：一般社団法人福岡県中央古民家再生協会

後援：国土交通省、福岡県、うきは市

協力：公益社団法人うきは市シルバー人材センター、全国空き家アドバイザー協議会、一般社団法人全国古民家再生協会(国土交通省リフォーム事業者登録団体)、うきは空き家活用を考える会、うきは福富古民家まちづくり協議会

あなたの不用な携帯電話が、知的障がいがある方の活動支援へ ～アフターメダルプロジェクト～

今年の春まで実施されておりました「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」において、東京オリンピック・パラリンピックのメダル作成には皆さまの使用済み携帯電話をご提供いただき誠にありがとうございました。

現在、このプロジェクトは終了し、後継活動として「アフターメダルプロジェクト」と題した取組が行われております。市ではこの取組に参加し、引き続き使用済み携帯電話の回収を通して活動支援を行う予定です。

参加するにあたり携帯電話・スマートフォンの回収ボックスを設置しましたので、市民の皆さまのご協力をお願いいたします。

◇設置期間

「アフターメダルプロジェクト」終了まで

※都合により受付を終了する場合がございます。

◇設置場所

市役所1階1番窓口(市民生活課窓口)

●問合せ

市民生活課 生活環境係 TEL75-4972



アフターメダルプロジェクトとは

東京2020大会メダルプロジェクトの成果をレガシーとして活用し、国・地方自治体・各種団体等が連携して各種取組を実施。

例えば、知的発達障がいのある人の自立や社会参加を目的とした国際的なスポーツ組織である「スペシャルオリンピックス」との連携です。この活動への支援は4年に1度のナショナルゲーム開催費をはじめとした活動費に充てられ、寄附につながります。また、小型家電リサイクル法の認定工場、電池の抜き取り作業等において知的障がい者が活躍する場をつくり、雇用につなげます。